

【第2版】

最強の付着性!

亜鉛めっき面用の下塗塗料として適し、
非鉄金属などへの付着性に優れています。
また海浜工業地区などの高腐食環境においても
高い防食性を発揮します。

F★★★★

ホルムアルデヒド登録認定商品

JIS K5551:2008 C種
構造物用さび止めペイントC種1号 相当

亜鉛めっき面用
1液弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料

1液エポマリン GXマイルド

1PACK
EPOMARINE GX MILD

ZINC PLATING
ALUMINUM
STAINLESS



関西ペイント

1 PACK EPOMARINE GX MILD

適用素材

| 素材種類 | 内部 | | 外部 | |
|---------|----|----|----|----|
| | 塗替 | 新設 | 塗替 | 新設 |
| 電気亜鉛めっき | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 溶融亜鉛めっき | ○ | ○ | ○ | ○ |
| アルミニウム | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ステンレス | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 鉄 | ○ | ○ | ○ | ○ |

素地調整

- 被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
- 亜鉛めっきに塗装する場合は、安定した付着性を確保するために下地調整はスーパーストまたはリン酸塩処理を行ってください。できない場合は、研磨処理(動力工具、手工具など)を行ってください。一般に、素地調整の状態によっては塗膜の付着性が確保できない場合がありますので、入念に処理を行ってください。

適用上塗塗料

セラテクトマイルド中塗、セラテクトマイルド中塗(E)、セラテクトUマイルド上塗、セラテクトFマイルド上塗、ユニテクト20セーフティ、ユニテクト30SF、セラテクトSマイルド2上塗、セラMシリコンⅢ中塗、セラMフッソ中塗。

- 注1)セラMシリコンⅢ、セラMフッソは、仕様通り中塗りを入れてください。
注2)合成樹脂調整ペイント、1液弱溶剤ウレタン・シリコン系、及び弱溶剤1液系ローフ用塗料は塗り重ねできませんのでご注意ください。

塗料性状

| | | |
|-------------|-----------------------------------|------|
| 塗料性状 | 塗料密度 | 1.29 |
| | 溶剤密度 | 0.82 |
| | 加熱残分 | 65% |
| 労安法上の表示有害物 | メチルインソブチルケトン | |
| 有機溶剤種別 | 第3種有機溶剤等 | |
| 消防法による危険物区分 | 第1石油類(非水溶性) | |
| 硬化剤の成分による区分 | ケチミン | |
| 荷姿 | 16kg、4kg | |
| 色相 | 白、グレー(N-75近似) | |
| 使用方法 | オートマゼールなどの動力攪拌機を用いて、十分ほぐしたのち使用する。 | |
| 使用シンナー | 塗料用シンナーA | |
| 希釈率(重量比) | エアレス0-10%、刷毛・ローラー0-5% | |
| 耐熱温度 | 短時間200℃、長時間100℃ | |

標準使用量と標準膜厚

| 塗装方法 | 標準膜厚 | | 標準使用量 |
|------------|---------|---------|---------------------|
| | Dry(μm) | Wet(μm) | g/m ² /回 |
| エアレススプレー塗り | 60 | 150 | 300 |
| ハケ・ローラー塗り | 40 | 100 | 160 |

標準塗装間隔

| 項目 | | 5℃ | 10℃ | 20℃ | 30℃ | 40℃ |
|--------|-----|------|------|-----|-------|-----|
| 乾燥時間 | 指触 | 3時間 | 2時間 | 1時間 | 30分 | 15分 |
| | 半硬化 | 12時間 | 8時間 | 2時間 | 1.5時間 | 1時間 |
| 標準塗装間隔 | 最短 | 24時間 | 16時間 | 4時間 | 3時間 | 2時間 |
| | 最長 | 1ヶ月 | | | | |

取り扱い上の注意事項

- 塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。
- 被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
- 脱脂、目粗しを十分に行なって塗装してください。
- 気温5℃以下、高温時の塗装は避けてください。
- 塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。この場合は軽くサンドペーパーで表面を研磨するなどの処理を行ってください。
- 常時没水される場合は使用できません。
- 高温(40℃以上)で貯蔵や保管されると塗料が増粘します。使い残した塗料は密閉した容器に入れ暗冷所で保管ください。
- 塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照ください。
- ハケ、ローラーさばき性に優れているので、膜厚確保のためにシンナーで薄めすぎたり、塗り広げすぎたりしないように注意してください。
- エアレス塗装の場合は希釈率10%以下で塗装してください。
- 洗浄は塗料用シンナーAを使用しないでください。ラッカーシンナー、洗浄用シンナーなどを使用してください。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

取扱い 作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
吸入 吸入する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
皮膚 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。
火気 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。火災を発生しない工具・防塵型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
本来 本来の目的以外に使用しないこと。
指定 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
缶 缶の取っ手を持って振り回し、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。取扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
使用 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
本品 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

目 に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
皮膚 に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
吸入 した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
飲み 込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
漏 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
指定 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
廃棄 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壤等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
本 本品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立ち昇散などでベンジ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073
北関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223
東京 TEL(03)5711-8902 FAX(03)5711-8932

中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981
大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

ご用命は

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

(18年03月08日PJP) カタログNo.389